

公益財団法人 尚志社（武田薬品工業（株）の企業財団）  
平成28年度奨学生募集要領

1. 当財団の概要と奨学生募集の趣旨

大正12年（1923年）に、五代武田長兵衛（和敬翁）が、私費を投じて苦学生への学費支援を始めたことに当財団の源があります。

この後その遺志が受け継がれ、昭和35年（1960年）に育英事業を目的とする財団法人尚志社として設立され、平成24年12月3日、公益財団法人に移行いたしました。

五代武田長兵衛の精神に基づき、将来社会に役立つよう勉学に勤しむ学徒に対して、卒業後の進路を各自の自由意思に委ねることを前提とした返還不要の奨学金制度を設けています。

2. 募集方法について

(1) 奨学生の応募資格：

当財団の奨学制度に応募する学生は、医学群医学類、大学院人間総合科学研究科医学系専攻（看護科学専攻を除く）に在学する日本人であって、原則、次の学年（受給開始時）の者とします。

学部生：3年以降

大学院生：修士課程（博士前期課程）1年、または  
博士課程（博士後期課程）1年

また、次の①～⑤の条件を満たすことを必要とします。

① 成績基準

学部生、修士1年：本人の属する学部（科）の上位10%以内

博士1年：大学および大学院における成績が特に優れていること

② 年齢基準（平成28年4月2日現在）

学部3年：25歳未満（学部4年以降は1歳ずつ加える）

修士1年：30歳未満

博士1年：35歳未満

③ 奨学生選考委員会による面接（後述）を必ず受けることができること。

④ 奨学金受給期間中は、当財団が定期的実施する社友懇話会（年1回）に必ず出席すること。また、受給期間終了後も出来るだけ出席すること。

⑤ 受給期間を通じて最低1回（原則として採用年に）機関紙「尚志」に必ず寄稿すること。

なお、以下の家計基準を満たすことが望ましいが、必須ではありません。

学部生、大学院生とも、日本学生支援機構が定める大学生向け第一種奨学金（無利息貸与）の家計基準＜収入・所得の上限額の目安＞を上回らないこと。また、本人（配偶者がいる場合は配偶者も含む）に定職収入がある場合は上記家計基準の判断にそれを含めること。

- (2) 募集人数： 1名  
 (3) 給付期間： 正規の最短修業期間  
 (4) 給付額：

	学部生		大学院生	
	3・4年	5・6年	修士課程	博士課程
入学金	—		実費(上限30万円)	
授業料・他正規納入金額	実費(上限100万円)			
書籍及び下宿補助 (月額)	自宅通学	30,000円	40,000円	50,000円
	自宅外通学	40,000円	50,000円	60,000円

- (5) 応募手続き：  
 当財団の奨学金希望者は、大学の定める方法により応募して下さい。
- (6) 他の奨学金との併用について：  
 当財団は、奨学金の支給を通じて、一人でも多くの優秀な学生が将来において社会に貢献できるよう勉学に励んでいただきたいと思います。従って、他の奨学金との併用は、(独法)日本学生支援機構の貸与奨学金以外、原則として認めていません。  
 他の奨学金と併せて出願することは差し支えありませんが、そのいずれにも採用された場合はいずれか一方を選択していただきますので、応募に際して併願先を申し出てください。

### 3. 選考方法・提出書類について

当財団が定める奨学生の応募資格に基づき、大学にて選考された推薦者を対象として5～6月に当財団の「奨学生選考委員会」にて選考(面接)を行い、採用者を決定します。(応募条件を満たしていても、書類選考・面接により不採用となる場合があります。)

なお、選考委員会の選考を受ける者は、当財団が指定する次の書類を当財団に提出してください。

- ① 奨学生願書(様式第1号)
- ② 志願者調書(様式第2号)
- ③ 奨学生推薦書(様式第3号)
- ④ 入学許可書/合格証明書または在学証明書
- ⑤ 現在または最近在学した学校の学業成績証明書 ※注1
- ⑥ 小作文(800字程度) ※注2
- ⑦ 保護者の所得証明書類
- ⑧ 健康診断書(様式第4号、大学の様式で代替可、後日提出可)

注1) 博士後期課程の応募者は学部および大学院の両方の成績表を添付すること。

注2) 自分で自由に作文のタイトルをつけてください。

内容例：これまでの取組み/大学(大学院)での目標や抱負、将来の夢など

#### 4. 決定および通知について

選考委員会にて選考を行ない、理事長の承認により決定し、7月中旬までに大学を通じて本人に通知します。

#### 5. 支給開始について

平成28年8月に、前期分の授業料、4～8月分の書籍及び下宿補助と、入学金がある場合は入学金を支給し、以降、偶数月に振込をいたします。

#### 6. 支給打ち切りおよび返還について

奨学生が傷病等のために成業の見込みがない等、奨学生として適当でないときは奨学金の支給を打ち切るものとし、また、事情が悪質である場合は、奨学金の返還を求めることがあります。

#### 7. その他

##### (1) 個人情報の取扱いについて

- ① 当財団は、応募される方の個人情報を奨学生の採用選考のために必要な範囲で利用し、それ以外の目的には一切使用いたしません。
- ② 当財団は、法令等に定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供いたしません。
- ③ 当財団は、取得した全ての個人情報を厳重適正に管理し、必要な措置を講じます。
- ④ 当財団は、本人から個人情報の開示・訂正・追加・削除および利用の停止の要請があった場合、本人確認を行った上で速やかに対応いたします。

##### (2) 応募書類について

ご提出いただいた応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。

#### <必要書類送付先・問い合わせ先>

〒540-8645

大阪市中央区道修町二丁目3番6号 武田薬品工業株式会社内

公益財団法人尚志社 事務局長 能登谷浩平

TEL: 06-6204-2267 FAX: 06-6204-2026

E-mail: jimukyoku@shoshisha.or.jp

以 上

西暦 年 月 日

公益財団法人 尚志社  
理事長 吉田豊次 殿

(ふりがな )  
氏 名 印

### 奨学生願書

私儀、今般貴社奨学金の支給を受けたく所要書類添付のうえ申請いたします。

#### 記

就学大学	学校名	
	学部/研究科	
	学科・専攻	
	学年	(2016年4月時点)
支給希望期間	西暦 年 月 から 西暦 年 月まで ( 年 月間)	
支給希望理由		

署名欄①	現住所	親族(続柄)	( )
		氏名	印 (西暦 年 月 日生)

署名欄②	現住所	指導教員	
		氏名	印 (西暦 年 月 日生)

※応募書類を確認のうえ、署名欄①(親族)、署名欄②(指導教員)に各自自署・押印願います。

(様式第2号-1)

# 公益財団法人 尚 志 社 志 願 者 調 書

## 写 真 貼 付

- 最近6ヶ月以内撮影の正面  
半身脱帽のもの
- 縦 6~6.5cm 横 4~4.5cm

西曆 年 月 日現在

ふりがな	印	配偶者の有無
氏 名		有 ・ 無
生年月日	(西曆)	( 満 歳 )

ふりがな			郵便番号	
現住所				
Eメール アドレス	(PC)			
	(携帯)			
電話番号				
ふりがな			郵便番号	
帰省中または 休暇中の 連絡先			電話番号	
学 歴  高校入学より 在学中の学校 も記入	学 校 名	学 部 又 は 学 科 名	在 学 期 間 ( 西 曆 )	
			自	年 月
			至	年 月
			自	年 月
			至	年 月
			自	年 月
			至	年 月
職 歴  (あれば記入)	勤 務 先	期 間	担 当 業 務	所 在 地
		自 年 月 日 至 年 月 日		都 道 府 県
		自 年 月 日 至 年 月 日		都 道 府 県

※黒インクまたは黒ボールペンで自筆のこと

(様式第2号-2)

ゼミナール または 研究課題	(テーマ)
	(指導教員)
趣 味	
資 格 免 許 <small>注) もしあればTOEIC/TOEFL/ IELTS/英検スコアも記載のこと</small>	
将 来 目 標	
現在必要としている学資の 金額およびその調達方法 <small>注) 本人に定職収入がある 場合はその旨も記載のこと</small>	
他機関から既に給付又は貸与 を受けている奨学金の有無	無 ・ 有 (機関名: ) (連絡先: )
現在、他機関へ併願している 奨学金の有無	無 ・ 有 (機関名: ) (連絡先: )
家族構成 (年齢) <small>注) 本人を除く。既婚の場合は 現世帯の家族構成を記載のこと</small>	例) 父 (50)、母 (45)、弟 (20)、妹 (16)

公益財団法人 尚 志 社  
理事長 吉 田 豊 次 殿

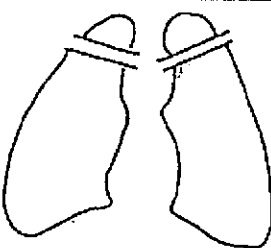
### 健 康 診 断 書

下記のとおり診断いたします。

医師住所

氏 名

印

氏名		性別	男 女	生年 月日	西暦	年	月	日	満	年	ヶ月
既往症											
家族歴	父				兄弟						
	母				姉妹						
身長	cm	体	重	kg	胸	囲	cm				
色覚					視力	左		右			
血圧	~				聴力	左		右			
心電図					検尿	蛋白( )、糖( ) カビリ( )、潜血( )					
レントゲン 直接間接撮影	 <p style="text-align: right;">所見</p>										
感覚器 呼吸器 消化器 神経系 その他病名 及び所見											
就学上の 注意											





# 家 庭 調 査 書

申請者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____									
	学籍番号	_____			性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )			
	フリガナ	_____									
	氏名	_____					家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )			
家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額		
		父				年		万円	万円		
	母					年		万円	万円		
	父または母 死亡・離別の場合		時期 ( 年 月 )		理由 ( _____ )						
	主たる家計支持者無職等の場合		時期 ( 年 月 )		理由 ( _____ )						
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
					年			万円	万円		
	別居者に 家計支持者に○×印	就学者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額	
本人					筑波大学	国立		※自宅 ※自宅外	万円		
						※国公立 ※私立	※小・中・高・高専・大学 ※専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円		
						※国公立 ※私立	※小・中・高・高専・大学 ※専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円		
						※国公立 ※私立	※小・中・高・高専・大学 ※専修(高等・専門)	※自宅 ※自宅外	万円		
家庭の 特殊事情	特別控除項目	控除有無									
	母子・父子世帯	※有・無									
	障害者がある世帯	※有・無	続柄 ( )	氏名 ( )	手帳番号 ( )						
	その他										
本人の 状況	家庭からの給付	月額 ( 千円 )					認 定				
	アルバイト	月額 ( 千円 )	内容 ( _____ )				総収入金額	① 万円			
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 )	団体名 ( _____ )				必要経費	② 万円		
		申請中	月額 ( 千円 )	団体名 ( _____ )				特別控除額	③ 万円		
	その他の収入	月額 ( 千円 )	内容 ( _____ )				総所得金額	④=①-②-③ 万円			
学業 成績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数	人
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得科目数・単位数							家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のある世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入し、成績証明書を添付すること。  
2年次以上の者にあっては、前年度までの成績を記入すること。